

「スポーツ特別選考調書（記入上の注意）」

- 1 大会等の正式名称、成績（競技種目、階級、賞の種類、記録、団体競技にあつてはポジション等）、選手との関係（監督、コーチ等）を具体的に記入してください。
- 2 応募条件を満たす競技実績又は指導実績が複数ある場合は、上位大会から記入してください。
- 3 世界ジュニア選手権大会、ユニバーシアード競技大会、国体少年種別、インターハイ、全日本学生選手権等参加年齢制限がある大会を除きます。

記載例「主な競技実績又は指導実績」の欄

年月日	開催地	大会名等	成績・記録等
<競技者の場合> 平成〇〇年 〇月〇日	国名 〇〇〇〇	第〇〇回 世界〇〇〇選手権	〇〇競技〇〇種目 4位 記録〇〇分〇〇秒
<指導者の場合> 平成〇〇年 〇月〇日	〇〇県 〇〇市	第〇〇回 〇〇大会	指導選手（チーム） 〇〇〇〇選手（チーム） 選手（チーム）の成績 〇〇競技〇〇種目〇位 選手（チーム）との関係 〇〇（監督・コーチ等）

※スポーツ特別選考対象競技

スケート、アイスホッケー、スキー、陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウェイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、硬式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
少林寺拳法